



# 目次 Contents

- 3 まちの話題
- 4 国勢調査2025
- 5 子育てインフォメーション
- 6 保健便り
- 8 小規模特認校 下野市立細谷小学校
- 9 青少年育成市民会議だより 美薔
- 10 生涯学習だより
- 11 東の飛鳥・下野と飛鳥の歴史を紐解く
- 12 レッツスポーツ
- 15 環境トピックス
- 16 図書館だより
- 18 暮らしの情報
- 30 9月のカレンダー
- 31 国際交流員マルセルのコラム
- 32 イベントカレンダー

## 今月の表紙

### 第7回 しもつけ燈桜会 とうおう え

今月の表紙は、7月19日に開催した「しもつけ燈桜会」の様子です。気温35度を超す猛暑の中、市内外からのボランティアの皆さまのご協力により、今年も約6千個のカップ型燈ろうに火が灯されました。来場された多くの方々が、幻想的な景色を写真に残していました。

令和元年より開始したこのイベントは徐々に多くの方々に知れ渡り、下野市の夏の風物詩の一つ

となりました。今年は過去最高の約9,000人が来場し、出店した飲食店6店舗も大いに賑わっていました。

今回は新たな灯りの表現にも挑戦し、「始まりの燈場」では、燈ろうが桜のオブジェに包まれて立体的に輝きました。また、「国見山燈場」では新しい園路に灯りがともされ、園路の先にある国見山頂上の木は華やかに彩られました。

## 市長の部屋

今年を終戦から80年を迎える節目の年です。本市においても、戦時中の昭和20年7月28日正午ごろ、小金井駅とその周辺を走る列車が戦闘機による銃撃を受け、31人が亡くなり、70人以上が負傷した

とされています。毎年、遺族会の皆さまによって小金井駅前で慰霊祭が執り行われており、今年7月27日の慰霊祭には、ご遺族をはじめ、約100名の方々が参列されました。

また、同年8月6日には広島県が、同9日には長崎県が原子爆弾によって壊滅的な被害



## 平和をつなぐ

を受け、あわせて20万を超える尊い命が犠牲となりました。

市では、子どもたちに平和について考えてもらいたいという思いから、毎年、広島県への中学生平和派遣事業を実施しております。今年市内の中学校および義務教育学校から代表として8名の生徒が参加しました。

戦争を体験された方々による記憶の継承が年を追うごとにますます難しくなる中、平和派遣事業に参加した生徒の皆さんには、広島で学んだことや感じた思い、そして平和の大切さを多くの方々に伝えていただきたいと願っています。

### ■人口と世帯(8月1日現在)

人口/59,435人(-42)、男性/29,513人(-27)、女性/29,922人(-15)、世帯数/26,012世帯(+1)

